

≪報道関係者各位≫

2025年3月吉日

広島県教科用図書販売株式会社



東海大学 柴田 隆史 教授、広教との共同研究

「健康に留意してICTを活用するための動画教材の開発と学校での活用状況」を 発表

広島県教科用図書販売株式会社(以下、広教)では、東海大学 情報理工学部 情報メディア学科 柴田 隆史(しばた たかし)教授の監修のもと、2022年4月から現在にいたるまで、児童生徒が自らの健康に留意してICT機器を活用していくことを目的とした、ICT機器と目の健康に関する動画教材を制作しております(※1)。

この度、柴田教授は、学校で実際に視聴された動画H-01・H-02・H-03のログ内容を分析し、その結果を、日本教育メディア学会 2024年度 第2回研究会で発表されました(※2)。分析結果から、動画の視聴は大型連休前や夏休み前、目の愛護デーの時期に多く、学校で積極的に活用されていることが示されました。また、小学校低学年での活用が多いことから、早期からの健康教育に役立っていることが示されました。



広教の本研究取組への思い

令和6年度学校保健統計調査(※3)によると、裸眼視力1.0未満の児童生徒の割合は、学校段階が進むにつれて高くなる傾向にあり、小学校で3割を超え、中学校では6割程度に達しております。児童生徒の視力低下は喫緊の課題です。

広教では、今後も児童生徒がICT機器の適切な活用方法と健康に関する知識を習得し、自ら実践できるよう、教材の開発を継続してまいります。2025年4月には、「事例で学ぶNetモラル」に、屋外活動の重要性を示す動画「屋外で過ごす大切さ」と画面に合わせて見やすさを調整することを促す動画「画面の大きさによる違い」を新たに追加予定です。

※1 2025年3月度までの制作動画教材一覧

リリース年度	番号	タイトル	サムネイル
2023	H-01	画面までの距離と姿勢 ～姿勢をよくして画面から目を離そう！～	
2023	H-02	時間についての約束 ～画面を見る時間を気にして目を休めよう！～	
2023	H-03	画面の見やすさと健康 ～タブレットパソコンの使い方を知って健康を守ろう！～	
2024	H-04	学習に合わせた使い方 ～使いやすいスタイルで使おう！～	
2024	H-05	まばたきの大切さ ～まばたきを意識的にしよう！～	

※2 抄録:健康に留意してICTを活用するための動画教材の開発と学校での活用状況

URL:<https://doi.org/10.24458/jaemsstudy.58.0.80>

※3 URL:

https://www.mext.go.jp/content/20250213-mxt_chousa01-000040132_1.pdf

《事例で学ぶNetモラル》

URL:<https://www.hirokyou.co.jp/netmoral/>

《報道機関の方のお問い合わせ先》

広島県教科用図書販売株式会社(広教) ITソリューション事業部

TEL:082-291-1088

E-mail:info-hiroshima@hirokyou.co.jp